

# 3月の行事予定

<3月の生活目標>  
1年間の生活を振り返ろう！



日	曜	学校行事	下校時刻						下校バス		
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	13:20	14:50	15:50
1	日										
2	月	安全点検 CIR					14:40			○	
3	火	参観日(4~6年)					14:40			○	
4	水	水6日課 職員会議					14:45			○	
5	木	CIR スワディ号 参観日(1~3年) PTA運営委員会					14:40			○	
6	金	たてわり読書 前期児童会役員選挙	13:40				14:40		○	○	
7	土										
8	日										
9	月	CIR					14:40			○	
10	火		14:40				15:40			○	○
11	水	通常日課 午前授業(評価業務)					13:40		○		
12	木	午前授業(評価業務)					13:40		○		
13	金	午前授業(評価業務)					13:40		○		
14	土										
15	日										
16	月	CIR					14:40			○	
17	火		13:40				14:40		○	○	
18	水	水6日課					14:45			○	
19	木	幕別教育の日 CIR スワディ号					13:40		14:40	○	○
20	金	春分の日									
21	土										
22	日										
23	月						14:40			○	
24	火	第117回卒業証書授与式・修了式					12:10		12:10		
25	水	学年末休業(~31日) 職員会議									
26	木										
27	金	PTA 小中合同送別会									
28	土										
29	日										
30	月										
31	火										

保護者の方にはお知らせしていますが、2月同様に3月も授業時数の削減を行っています。午前授業や5時間授業になる日がありますので、下校時刻およびバス時刻をご確認ください。

ちゅうるい学園 幕別町立忠類小学校 学校便り



# しらかば



since 1908

令和8年2月27日発行



今求められる「レジリエンス」

～地域と歩んで 117年～

今回の冬季オリンピックで最も印象深かったのは、本町出身の高木美帆選手のスピードスケートでの奮闘と、フィギュアスケートで金メダルを獲得した「りく/りゅうペア」こと三浦選手・木原選手の姿でした。特に、前日のショートプログラムでまさかの順位となった「りく/りゅうペア」が、それを跳ね返すような見事なフリー演技を披露した姿には、胸が熱くなりました。

こうした困難に打ち克つ力、逆境から立ち上がる力のことを「レジリエンス」と言います。変化の激しいこれからの社会を生き抜く子どもたちにとって、「打たれ強さ」という硬い力だけでなく、柳の枝のような「しなやかさ」や「くじけない心」をもつことは、極めて大切な資質であると考えられています。

では、子どものレジリエンスを高めるためには何が必要でしょうか。まずは、子ども自身が持っている潜在的なエネルギーを引き出すために家庭や学校が「安心・安全」な居場所であることが最も大切です。保護者の皆様には、その基盤の上で、次の3点を意識した関わりを大切にほしいと思っています。

- (1) どんなときも、共感を持って接すること**  
大人が共感性を持ってやり取りをすることが、子どもの自尊心を育みます。その積み重ねが、たとえ失敗したとしても「次は大丈夫」と肯定的に捉えられるしなやかな心へと繋がっていきます。
- (2) 成功体験を繰り返し、対処できるスキルを増やすこと**  
子どもは褒められることで育ちます。否定よりも肯定的な関わりが、社会性を育む上でも効果的です。子どもの得意なことを体験できるよう戦略的に仕掛け、成功体験を積ませてあげましょう。
- (3) 何でも話し合える環境づくり**  
レジリエンスの獲得には、保護者や教師、地域の大人の存在が大きく影響します。大人がどのように困難に向き合っているかという「生き方」の伝播が、子どもの心の強さを作ります。何でも話し合える環境を根底に置きましょう！

～学校と家庭、地域が手を取り合い、子どもたちが困難をしなやかに乗り越えていけるよう、温かな支援を続けていきましょう～ (校長)



<https://www.town.makubetsu.lg.jp/kyouiku/gakko/>

忠類 Elementary School



## 2/3 6年生中学校1日入学 ～期待と緊張の体験入学～

6年生の子どもたちが、中学校の一日入学に参加しました。この日は朝から中学校へ登校し、実際に中学校の先生による授業を受けたり、生徒会が企画したレクリエーションや説明会に参加したりしました。中学校とは、合同体力テストや10月の一日登校などで交流してきたこともあり、以前より少し慣れた様子も見られましたが、それでも緊張した表情で、真剣に取り組む姿が印象的でした。

来年から始まる新たな学校生活を一足早く体験した6年生は、「楽しみになった」「早く中学生になりたい」と話すなど、それぞれに中学校生活への期待をふくらませていました。緊張の中にも前向きな気持ちを感じられる、貴重な一日となりました。



## 低学年 雪山遊び ～大きな雪山に大興奮！～

例年、スキー学習の際には、スキー場まで最短で行けるよう、真鍋様の土地を横切らせていただいています。また、その通路については、五十嵐興業様に圧雪・整備をいただいておりますが、今回はさらに、グラウンドに子どもたちが思いきり遊べる雪山も作っていただきました。

完成した雪山に、子どもたちは大喜び。元気いっぱいにそり滑りを楽しみ、冬の遊びを満喫することができました。心より感謝申し上げます。



## 1年生こおりのおめんづくり ～冬ならではの楽しいものづくり～

毎年1年生が取り組んでいる「氷のおめんづくり」。水を張った洗面器の中に毛糸など、さまざまな素材を並べて顔をつくり、大寒の厳しい寒さを利用して凍らせます。子どもたちは「どんな顔にしようかな」と思い思いに工夫しながら、おめんづくりを楽しんでいました。翌朝、洗面器から取り出した氷のおめんは、どれも表情豊かで、世界に一つだけの作品に仕上がりました。完成したおめんは、忠類支所の前に展示させていただきました。



## 3年ぶりのスキー記録会！ ～青空の下、笑顔と挑戦の一日～

2月13日(金)にスキー記録会を行いました。ここ数年は雪不足などの影響により実施できていなかったため、実に3年ぶりの開催となりました。当日は晴天に恵まれ、まさに絶好のスキー日和となりました。子どもたちは、これまでの練習の成果を発揮し、ゴールまであきらめず、最後まで一生懸命に取り組んでいました。



毎年、スキー学習およびスキー記録会の実施にあたっては、忠類スキー協会様・忠類白銀台スキー学校様のご協力をいただいております。今回も、スキー指導や大回転のポール設置など、多大なるご支援を賜りました。また、ポール練習や当日の記録会の運営にあたっては、PTAの保護者の皆様にもご協力をいただきました。地域の皆様と保護者の温かい支えのおかげで、子どもたちは安心して活動に取り組むことができました。心より感謝申し上げます。本当に、ありがとうございました。



## 2/19 新1年生1日入学 ～やさしく教える姿に成長を感じて～

2月19日(金)に、来年度新1年生となる子どもたちと保護者の皆様が小学校に来校し、現1年生との交流や、保護者の方への説明会を行いました。

教室では、現1年生が自分たちが1年前にしてもらったことを思い出しながら、新しい1年生におもちゃの作り方をやさしく、丁寧に教える姿が見られました。はじめは少し緊張していた新1年生も、次第に笑顔が増え、楽しく活動する様子が見られました。年下の子に寄り添い、声をかけながら関わる現1年生の姿から、この1年間の大きな成長を感じることができました。



### 小中合同 PTA 研究会

1月28日(水)に、小中合同のPTA研修会が開催されました。今回は、弘前学院聖愛高等学校 野球部監督の原田一範様を講師にお招きし、「子どもの自立」をテーマに、オンラインにてご講演いただきました。

子どもとの関わり方や、見守り方の大切さについて、具体的な事例を交えながら分かりやすくお話しいただき、参加者にとって多くの学びのある時間となりました。

